校訓《自律と創造》 貝塚市立第四中学校

四中だより

平成30(2018)年1月号 TEL433-1340 FAX433-1823
校長室から 井出 博 http://www.kaizuka.ed.jp/dai4-jh/

あけましてあめでとうございます！
《AIが持つ能力を
人がどう活かすかが問われる時代に》

①【AIの進化がもたらす未来のクルマとは？】

自律走行車は３年以内に登場し、５年後には大阪の街中を走っているでしょう。１０年後には人がクルマを運転することはなくなります。自動運転の仕組みは、回りの物体を認識レーザーで認知し判断して操作するシステムです。人間の目よりも精密なレーザー認識をし、瞬時の判断や操作もより的確である。

②【AIの進化がもたらす未来の医療とは？】

精密医療が進むAI治療は１５０万人のカルテを分析し、医学書を６０万冊解読し、治療方針を決定していく。すでに、東京大学付属病院の治療不可能とされたがん患者が AI の治療方針に則って抗がん剤治療を行い、通院治療するまで回復した症例が報告されている。精密治療に使用する一人の遺伝子情報は１０年の月日と３０００億円の費用がかかっていたが、現在数時間で行われ費用は数万円で済む。

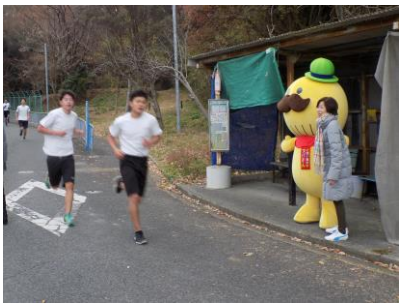
③【AIの進化がもたらす未来の仕事とは？】

AIが社会の中に浸透してくることは間違いありません。例えば自動運転や医師の診療は、どこまでAIに任せて良いのか。問題が起こった場合には誰が責任を取るのか。AIが普及することで労働者の分布傾向が変わり、クリエイティビティやマネージメントなどの頭脳労働に就く人がかなり増える可能性があります。

【第１２回校内マラソン大会１２／１８（月)】

青空が広がり、無風で絶好のマラソン日和を迎え、四中生全員自己ベストを目指して最高の走りをしました。沿道には、保護者の皆さんやツゲさんの応援があり、女子３．５ｋｍ、男子４．５ｋｍを全員完走出来ました。

早朝よりPTA委員の皆さんが、豚汁の炊き出しをしました。走り終えた生徒は最高の笑顔でいただいていました。ありがとうございました。



《マラソン大会上位入賞者》

		３年生	２年生	１年生
男子	１位	古屋　凜太郎	図師　奨之介	山本　彪雅
	２位	山中　一柊	滝川　颯人	西村　駿
	３位	佐々木　涼	平井　太智	繁本　航生
	４位	丸山　成樹	石川　陽斗	田中　飛成
	５位	塩田　琉月	安田　真士	豊田　浩也
女子	１位	岸根　沙葉	山本　遥聖	三浦　碧
	２位	杉岡　希美	堀口　夏希	野村　彩音
	３位	河本　夏穂	山﨑　きおな	長井　みのり
	４位	伊藤　弓笑	山﨑　あやな	松本　綾音
	５位	井田　歩里	松本　琉華	岸上　みずき